

愛する地球のために約束する協定および表彰の実績

■愛する地球のために約束する協定 締結者数目標および実績の推移【第4条】
(事業者および団体等)

制度が始まった平成20年度の23者に対し倍増しているが、新規加入者はいるものの、協定の更新を行わない方もいることから、協定者数は横ばい状態であり、目標達成が難しい状況である。

平成29年度に、現協定者および過去の協定者に対して行ったアンケート結果では、約85%が、協定を締結したことによる“メリットがあった”と回答しているが、デメリットとして、“手間がかかっている”との声があったため、昨年(平成30年)度に事務要領の見直しを行い様式および手続きの簡素化を図った。また、協定者により一層のメリットを感じていただけるよう、新たにポスターを作製し掲示するなど、環境啓発施設であるくさつエコスタイルプラザなどを活用しながら、協定者の取組をより積極的にアピールし、協定の未更新者の数を減らしていくとともに、新規協定者の開拓に努め、伸び悩みの解消につなげたいと考えている。

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
目標 (中間見直前)	33		→			52	→					100		
第2次 (中間見直後)							45	→			72	→		100
実績	23	33	40	44	45	45	45	45	45	46	46			

※目標は、第2次草津市環境基本計画の目標値。平成28年3月に改訂(中間見直)

(市民)

1) 草津市環境家族(家庭版ISO)

平成13年度より、家族単位で環境にやさしい行動をおこしてもらえるよう、環境マネジメント国際規格であるISO14001の考え方(PDCAサイクル)を取り入れ、家庭向けに草津市で独自で作ったもので、各家庭で水や電気の省エネルギーやごみの分別など、環境に配慮した項目を決め、実行・記録し、その結果を見直すもの。平成20年度からは、より多くの市民に普及するよう、従来の1コースから、選べる3コース(初級・中級・上級)を設け、取組の拡大を図りましたが、家庭で取り組む省エネルギー・省資源行動のチェックリストや、二酸化炭素排出量の算出表など、ホームページから簡単に参加できるようなツールも増え始めたため、平成24年度をもって終了としました。

2) 絵日記

平成25年度から小学4～6年生を対象とした地球温暖化防止に関する絵日記(子ども部門)の募集を開始。応募数は年々増加している。

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
家族宣言 (初級)	2,176	2,791	1,909	1,930	1,407	—	—	—	—	—	—		
家族宣言 (中級)	176	229	288	149	120	—	—	—	—	—	—		
家族宣言 (上級)	149	79	52	55		—	—	—	—	—	—		
絵日記	—	—	—	—	—	44	152	132	433	798	819		

■ 草津市地球温暖化防止大賞 表彰者の推移【第6条】

企業・団体・個人（大人）の応募は低迷していたため、平成30年度に手法を検討し、表彰を行わなかった。

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
企業	3	4	3	3	4	2	3	2	3	4	—
団体	2	1	1	2	2						
家庭・個人	4	3	2	2	1	3	3	2	2	4	—
子ども	—	—	—	—	—	3	3	3	3	3	3